



みなさん こんにちは(^)/ 様々なドラマを生み北京オリンピックが終わりましたね。3月4日からのパラリンピックも楽しみです。

ところで、スポーツの語源をご存じですか？



英語の「Sport」は19～20世紀にかけて世界で一般化した言葉であり、その由来はラテン語の「deportare」（デポルターレ）という単語だとされています。デポルターレとは、「運び去る、運搬する」の意味。転じて、精神的な次元の移動・転換、やがて「義務からの気分転換、元気の回復」、仕事や家事といった「日々の生活から離れる」気晴らしや遊び、楽しみ、休養といった要素を指します。「スポーツ」は、「気晴らし」の意味を持っているんですね。

出典)スポーツ庁Web広報マガジン  
<https://sports.go.jp/special/policy/meaning-of-sport-and-deportare.html>

## SDGs 日本の達成度

1年ぐらい前から、テレビ番組や新聞・雑誌等でSDGsが取り上げられることが、とても多くなったと感じておられる方も多いのではないのでしょうか。

さて、毎年1回、SDGsの達成度・進捗状況に関する国際レポートが公開されています。2021年度版では、日本は世界のSDGs達成度ランキング18位です。また、17の目標別の日本の達成度は、下記の通りとなっています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Dashboards: ● SDG achieved ● Challenges remain ● Significant challenges remain ● Major challenges remain ● Information unavailable  
 Trends: ↑ On track or maintaining SDG achievement ↗ Moderately improving → Stagnating ↓ Decreasing ● Trend information unavailable

**ロゴの色**  
 緑 達成できている  
 黄 課題が残っている  
 橙 重要課題  
 赤 最大の課題

**矢印の色**  
 緑 順調・達成を維持  
 黄 適度に向上している  
 橙 停滞している  
 赤 悪化している  
 グレー 不明

最大の課題かつ悪化している目標が、「陸の豊かさを守ろう」となっています。森林や生物多様性の保全等で私たちにできることは、どんなことがあるのでしょうか。「ゼロカーボンアクション30」の(28)[裏面参照]もその一つです。

出典) Sustainable Development Report 2021

裏面もあります、見てくださいね♥

# わたしたちの暮らしと地球温暖化 その61



「地域脱炭素ロードマップ」詳しくは、以下のQRコードから



日常生活における脱炭素行動と暮らしのメリット「ゼロカーボンアクション30」(8区分30項目)の紹介、5回目です。(30項目まで、きました!) 既に実行されているアクションもあるかと思いますが、メリットを再認識し、取り組みの輪を広げていければと思います。

## 6. ごみを減らす

※ No.欄に記載の番号は、「ゼロカーボンアクション30」の項目番号を示しています。

No.(※)	アクション	暮らしのメリット
(26)	フリマ・シェアリング フリマやシェアリング、サブスクリプション等のサービスを活用する	・購入・維持費用の節約(必要な物を安く手に入れることができる。) ・自分にとっては不要な物でも必要とする。他の人に使ってもらい、収入にもなる。
(27)	ごみの分別処理 「分ければ資源」を実践する適正な分別、使用済製品・容器包装の回収協力	・家庭ごみの減量 ・資源回収への協力による協力金やポイント還元等(地域で実施すれば、コミュニティの活性化にもつながる。)

## 7. 買い物・投資

No.(※)	アクション	暮らしのメリット
(28)	脱炭素型の製品・サービス (環境配慮のマークが付いた商品、カーボンオフセット・カーボンフットプリント表示商品)の選択	・より簡易な包装の商品、環境配慮のマークが付いた商品(マークの意味を知る。)、バイオマス由来プラスチックを使った商品、詰め替え製品を選ぶことで自分の購買によって環境負荷低減に貢献できることが分かる。 ・ごみの分別が楽になる(ラベルレスのペットボトル等)。 ・市場への供給量が増え商品の多様化・価格低減化につながる。
(29)	個人のESG投資 ゼロカーボン宣言・RE100宣言など地球温暖化への対策に取り組む企業の応援	・個人でESG投資(気候変動対策をしている企業の応援) ・地球温暖化への対策に取り組む企業の商品の購入や製品・サービスの利用、投資等により、環境に配慮する企業が増加し、脱炭素社会づくりとして還元される。

## 8. 環境活動

No.(※)	アクション	暮らしのメリット
(30)	植林やごみ拾い等の活動 団体・個人による地球温暖化対策行動や地域の環境活動への参加・協力	・環境を大事にする気持ちを行動で表せる。 ・ゼロカーボンアクションの取組を発信・シェアすることで取組の輪を広めることができる。

出典) 地域脱炭素ロードマップ <https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/datsutanoso/>  
「COOL CHOICE」ホームページ

(富山県地球温暖化防止活動推進員 & 地球温暖化防止コミュニケーター: 美香)



発行 / 一般社団法人でんき宇奈月

編集 / 一般社団法人でんき宇奈月 町野、水野

〒938-0282 黒部市宇奈月温泉633-1 大高建設(株)内 TEL 0765-62-1106

<https://www.denki-unazuki.net/>

ご意見ご感想お待ちしております!